

本サービスは新規申込の受付を休止しています。

[前提]

- (1) 本サービスの利用には、データを操作するため MongoDB ドライバを利用したアプリケーション、または、Mongo シェル（注 1）のダウンロードおよびインストールが必要です。

1. サービス仕様

当社は、オープンソースの MongoDB Community Server を利用したサービスを提供します。

(1) NoSQL (MongoDB) 基本サービス

① データ蓄積環境

構造・非構造データを蓄積するための環境を提供します。可用性を向上させるためにレプリケーション構成でクラスタ（注 2）を配備します。また、契約者が蓄積するデータ量に応じて、ディスク容量をサービスポータルから指定することができます（別表 1）。

② メニュー変更／ディスク容量の拡張

メニュー変更、クラスタのディスクの容量の拡張をサービスポータルから行うことができます。

③ 外部接続

クラスタに外部から接続するためのドライバを利用することができます（別表 2）。

以下のセキュリティ機能を提供します。

i. 接続元の IP アドレスの制限

ii. ID／パスワード認証

iii. SSL 通信

契約者所有のサーバ証明書を設定してクラスタと SSL 通信することができます。

iv. IPsec VPN 接続

契約者の FUJITSU Cloud Service for OSS IaaS 環境や他 FUJITSU Cloud Service for OSS PaaS サービスと IPsec VPN で接続できます。

(2) モニタリング

① クラスタの状態監視

仮想マシンの起動状態、MongoDB のプロセスの状態を監視し、サービスポータルで表示します。異常時には、メールにて通知します。

② リソース／ネットワーク／閾値監視

ディスク使用量、ディスク IOPS (Input/Output Per Second)、CPU 使用率などの情報をサービスポータルで表示します。

### (3) サービスポータル

- ① 本サービスの管理を行うための操作画面を提供します。
- ② クラスタ／ディスク、MongoDB のプロセス、ユーザや接続元の状態を以下のとおり管理できる機能を提供します。

項目	内容
クラスタ	<ul style="list-style-type: none"><li>・クラスタ構成の作成（別表 1）</li><li>・クラスタ構成の参照（レプリケーションの状態）</li><li>・クラスタの一覧参照</li><li>・クラスタの起動／停止状態の参照</li><li>・クラスタの破棄</li></ul>
MongoDB	<ul style="list-style-type: none"><li>・MongoDB のプロセスの起動／停止状態の参照</li></ul>
ディスク	<ul style="list-style-type: none"><li>・ディスク容量の指定／参照</li></ul>
モニタリング	<ul style="list-style-type: none"><li>・ディスク使用量／書き込み・読み込みデータ量</li><li>・CPU 使用率</li><li>・オペレーション（クライアントからの要求コマンド）数</li><li>・メモリ使用量／キャッシュ使用率</li><li>・read/write を実行／応答待ちのクライアント数</li><li>・接続統計情報（バイト数、コネクション数）</li></ul>
外部接続	<ul style="list-style-type: none"><li>・接続可能な接続元 IP アドレスの指定／参照／削除</li><li>・接続方法の選択（インターネット（HTTP, HTTPS）／IPsec VPN）</li><li>・サーバ証明書情報の設定</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・MongoDB のソースコード一式的提供</li><li>・Mongo シェルダウンロードページの表示</li><li>・ドキュメントの表示</li></ul>

## 2. 提供リージョン

本サービスは、以下のリージョンで提供されます。

- ・東日本リージョン 2

## 3. 制限事項・注意事項

- (1) 本サービスでは、当社は、所定のクラスタ配備を除き、データのバックアップやリカバリを実施しません。
- (2) 本サービスで扱われる契約者のデータの取り扱いについては、契約者が単独で責任を負うものとします。
- (3) 本サービスのセキュリティパッチやバージョンアップは、サービスポータルにて通知された後に契約者から FUJITSU Cloud Service ヘルプデスクへ適用依頼がなされた場合に、当社にて適用されます。
- (4) FUJITSU Cloud Service for OSS PaaS の HTTPS(TLS)仕様として、SSL/TLS 通信暗号化強度が高くない方式を使用する事が可能となっています。PaaS が提供する HTTPS に対するアクセスについて、新しいブラウザを使用するなどして、暗号化強度が高い方式で通信されるようにしてください。

## 注釈

注1. yum コマンドやパッケージ／インストーラを利用して、別途インストールする必要があります。

ダウンロードウェブサイト：<https://www.mongodb.com/download-center#community>

注2. 仮想マシン、MongoDB、ストレージなどのサービスを本サービスリソース上で仮想的に実行する単位です。

以 上

別表 1 クラスタ構成メニュー

本サービスでは以下のクラスタ構成メニューを提供します。

(1) 単一レプリケーション構成

プライマリ、セカンダリ、アービターがそれぞれ 1 台ずつで構成される環境を提供します。

本サービス 1 申込につき利用できるクラスタ構成は最大 3 個です。

クラスタ構成 メニュー	構成					
	プライマリ (AZ1)		セカンダリ (AZ2)		アービター (AZ1)	
	仮想 CPU	メモリ (GB)	仮想 CPU	メモリ (GB)	仮想 CPU	メモリ (GB)
TYPE-1	1	1	1	1	1	1
TYPE-2	2	4	2	4	1	1
TYPE-3	2	8	2	8	1	1
TYPE-4	2	16	2	16	1	1
TYPE-5	2	32	2	32	1	1
TYPE-6	4	32	4	32	1	1
TYPE-7	4	64	4	64	1	1

(2) ディスク

ディスク容量（システムディスク除く）は、単一レプリケーション構成の利用開始時に 100GB 分を提供します。  
追加する場合は、本サービス 1 申込につき 10TB を上限として 10GB 単位で選択可能です。

(3) IPsec VPN

IPsec VPN 接続の有無を選択できます。

IPsec VPN	する	しない
-----------	----	-----

別表 2 サポートドライバー一覧

本サービスでは以下のドライバで動作するアプリケーションをサポートします。

言語	バージョン	ダウンロードウェブサイト
Java	3.6	<a href="https://mongodb.github.io/mongo-java-driver/">https://mongodb.github.io/mongo-java-driver/</a>
Node.js	3.0	<a href="https://mongodb.github.io/node-mongodb-native/">https://mongodb.github.io/node-mongodb-native/</a>

以 上

附則（2018 年 3 月 22 日）

本サービス仕様書は、2018 年 3 月 22 日から適用されます。

附則（2018 年 6 月 22 日）

本サービス仕様書は、2018 年 6 月 22 日から適用されます。

附則（2018 年 8 月 30 日）

本サービス仕様書は、2018 年 8 月 30 日から適用されます。